

会 議 録

日 時 平成 26 年 5 月 28 日（水）午前 10 時 00 分～午前 11 時 50 分

場 所 東浦町文化センター 視聴覚室

出席者 社会教育委員 川澄知里氏、石原弘幸氏、鈴木万里子氏、田頭美紗子氏、
恒川 渉氏、松下玲子氏、中村建志郎氏、中村浩二氏、
久米 弘氏、平井伸幸氏、神谷真由美氏
事務局 教育長、教育部長、生涯学習課長、中央図書館長、
スポーツ課長、生涯学習課長補佐、資料館係長、
生涯学習指導員

欠席者 天野圭二委員

議 題 1 平成 25 年度社会教育事業実績について
2 平成 26 年度社会教育事業計画について
3 その他

傍聴者の数 なし

審議内容

生涯学習課長

委嘱書を配付させていただいた。

次第に従い会を進める。教育長より挨拶をいただく。

教育長

生涯学習課・中央図書館・スポーツ課各課それぞれに課題を抱えている。委員には 2 年間の活動を通して、各課の取り組みに対し積極的な提言をいただき、「住みたくなる、そして、住んでよかったと思える東浦町」を実現したい。

生涯学習課長

平成 26・27 年度東浦町社会教育委員会正副委員長の選出を行う。委員長に石原弘幸委員、副委員長に川澄知里委員を推薦したい。委員全員異議なしで決定。

委員長

平成 26 年度は東浦町が県社連東尾張支部長、県社連副会長を務める。次年度の東海北陸研究大会の発表も含め協力を願う。東浦町の社会教育の現状と課題及び、社会教育委員の活動について考えを述べたい。

乳幼児から高齢者まで、各世代に必要な学びの場を設け、人づくり・地域づくり・やりがいづくりに結びつけるのが社会教育行政であり、その施策に対し提言していくのが委員の責務と考える。現在も、各課の講座・行事、施策に対し質疑応答を通して提言したり、町からの諮問事項があれば対応したりしている。現状の課題としては、委員会の回数や時間が限られているため、委員として諸課題について提言していくための研究時間が十分に確保できていないことがある。今後は、東海北陸研究大会における発表に向け、委員だけでの研究の会合を行うことも考えている。

委員長

次第に従い、議事を進める。1 号議案「平成 25 年度社会教育事業実績」について事務局の説明を求める。

事務局 生涯学習課、資料館、図書館、スポーツ課の順で、配付資料に基づき各課の 25 年度活動実績を説明。

[説明に対する質疑・意見交換]

委員

各課の活動実績では、今後は、評価及びそのための各課の指針を示してもらいたい。各課の現在の課題はどのようなか。

事務局

生涯学習課について。講座の設定では趣味的なものが多いので、今後は大学連携を活用し専門的な講座を増やしていく。また、さらに参加しやすい講座にしていく。

事務局

中央図書館について。教育委員会には評価点検委員会があり、活動は評価している。本町を含め、知多半島全体に共通して図書離れが課題である。「よむらび」プロジェクトなど図書館を身近に感じてもらう手立てを今後も行っていく。また、図書館が来館者にとって生涯学習の場になるような活動もしていく。

事務局

スポーツ課について。施設の利用者や各種活動への参加者減少が課題である。地区のスポーツクラブの増設、スポーツ教室における対象者の焦点化などを進めていく。

委員長

それぞれに魅力ある講座・活動の設定を通して参加者増に配慮していることがよくうかがえた。ハード面では大変だがソフト面でさらに努力してほしい。

事務局

図書館の最大の課題は、駐車場が狭いことである。また、体育館では駐車場への入り口の狭さに難点がある。文化センターも大きなイベント開催用には駐車場が狭い。

委員

図書館においてボランティア活動での来館者が増えていることはとてもよい。しかし、大型絵本の貸し出しについてはボランティアが願っていることを把握するための意見交換会を持ってほしい。また、昔話の大型絵本もあるとよい。さらに、高齢化社会が進行していくので介護・健康関係の図書を増やしてほしい。生涯学習課における大学から講師を招いて開催する講座では、地域力を上げるためにも、講座での学びが地域にフィードバックしていくことも配慮してほしい。

事務局

大型絵本については過日のボランティア代表者会でも同様な意見を伺っている。また、大型絵本で発行されている昔話の本は少ないのが実情だが、発行状況には注意していく。ボランティアとの打ち合わせ会などの提言は持ち帰って検討する。

(2) 平成 26 年度社会教育事業計画について

委員長 2 号議案「平成 26 年度社会教育事業計画」について事務局の説明を求める。

事務局 生涯学習課、資料館、図書館、スポーツ課の順で、配付資料に基づき各課の 26 年度活動計画を説明。

[説明に対する質疑・意見交換]

委員長

新しい試みや評価にも言及した簡潔な説明に感謝したい。

委員

図書館では大変前向きな取り組みがされておりよい。読書感想文指導の教師用講座が今年度も継続して計画されていることも評価したい。特別展示計画では、対象年齢が偏っているように思われる。もっと幅広い世代を対象とした特別展示はできないか。

事務局

1 階が児童開架中心であるため、子ども中心の展示になりがちとなっているが、大

人や高齢者むけ特別展示も工夫したい。

委員長

第2号議案へのさらなる意見がないことを確認し、第2号議案の審議終了を宣告。

第3号議案「その他」について予定がないことを確認し、議事の終了を宣告。

生涯学習課長

次回の第2回委員会開催日について、10月頃の開催を予定し、2ヶ月ほどに迫った頃に決定して連絡することを確認し、午前11時50分に閉会を宣告。

備考 なし